

各位

会社名 株式会社アジアゲートホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 田野大地  
 (コード:1783 東証スタンダード)  
 問合せ先 経営企画部長 植村浩之  
 (TEL 03-5572-7848)

特別損失、法人税等調整額(益)の計上及び  
 2022年9月期 連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2022年9月期において以下のとおり特別損失及び法人税等調整額(益)を計上することとし、2022年2月21日付、「通期業績予想修正に関するお知らせ」にて開示しておりました通期業績予想と、本日開示の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社が、連結子会社である株式会社ハンドレッドイヤーズ(以下、「HY社」といいます。)を通じて保有する株式会社FAIRY FOREST(以下「FF社」といいます。)にかかるのれんの減損損失1億78百万円、当社が保有する固定資産のうち、Under Railway Hotel Akihabaraの建物附属設備等の減損損失1億50百万円、株式会社NSアセットマネジメント(以下「NS社」といいます。)の債権放棄損1百万円、計3億30百万円(連結)を特別損失に計上いたしました。

2. 法人税等調整額(益)の計上について

当社の繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収が見込まれる部分について繰延税金資産を計上いたしました。これにより、法人税等調整額(益)1億19百万円を計上いたしました。

3. 2022年9月期 通期連結業績予想値と実績値との差異(2021年10月1日～2022年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
期初発表予想	6,407	570	541	360	5円45銭
前回発表予想(A)	9,803	1,210	1,180	400	2円79銭
今回実績(B)	5,027	75	50	▲803	▲5円75銭
増減額(B-A)	▲4,776	▲1,135	▲1,131	▲1,203	—
増減率(%)	▲48.7	▲93.8	▲95.7	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年9月)	6,894	335	217	▲977	▲16円48銭

4. 差異の理由

当社グループの2022年9月期連結業績につきましては、付加価値の高い都心エリアや人口増加県である沖縄県内の戸建用地等の仕入れ・販売が堅調に推移したものの、当連結会計年度に予定しておりました都内の大型マンション用地仕入れの一部と都内の戸建用地売却の一部が翌期に後ろ倒しになったことに加え、グループ会社のNS社及びFF社について、株式購入時に見積もった事業計画に対し、NS社については事業のキーパーソンの離脱等に伴う業績の急激な悪化により、

FF 社については商品価格の下落と足元の販売実績の低下により、業績が当初想定を下回ったことにより、両社への将来に対する投資回収時期の不確実性が生じたため、それぞれ第3四半期及び第4四半期連結会計期間において、のれん等の減損損失を計上しました。

なお、2022年2月21日付けで開示しました「通期業績予想修正に関するお知らせ」における影響額の大半は、今回、仕入れ及び売却が後ろ倒しになった都内の大型マンション用地及び、同じく売却が後ろ倒しになった都内の戸建用地売却の一部によるものであり、これらの期ずれに加えてNS社における売上不振が本日発表の実績値との差異理由になります。

一方で、都内の大型マンション用地は2022年10月11日付けで売却を実行したこと、資金や人材といった経営リソースをリアルエステート事業やヘルスケア事業へ集中したため、2023年9月期以降の仕込みは順調に進捗しております。

しかしながら、当社や当社の子会社が保有する固定資産の減損損失や、当社保有資産に対する仮差押えに係る和解金等の特別損失を計上することとなりました。

そのため、当期純利益は前回発表の計画に対し大幅に減少し、8億3百万円の当期純損失を計上することとなりました。

以上